

裁判と法律あらかると



著者 : 東京簡易裁判所判事 恩田 剛
定価 : 本体 900 円＋税
判型 : 新書判
ページ数 : 234 ページ
ISBN : 978-4-906929-44-3
発行 : 平成 27 年 12 月

著者 恩田剛 プロフィール

昭和62年大蔵事務官となり，平成3年に裁判所書記官として，行政から司法の世界に飛び込む。平成11年に副検事，検事を経て，平成20年からは簡易裁判所判事。

内容

異色の経歴を持つ著者が，裁判と法律について書き下ろしたものです。肩の力を抜いて楽しく読め，いざという時役に立つ，そんなお話です。広く一般の方におすすめの一冊です。

「ママ、ごめんなさい……」，「自殺か？それとも他殺か？」，「情状証拠「母の思い……」」，「危ないクスリのお話」，「二人の共犯者どちらがおトク？」，「世界に一つだけの宝物」等，3ステージ32篇から構成され，それぞれのステージごとに含蓄ある話がちりばめられています。